

NPO 法人 沖縄県行政書士シニア等サポートセンター

<会の変遷>

当会は、平成19年5月、「NPO法人沖縄県行政書士会成年後見サポートセンター」として、沖縄県下の行政書士10名余の有志により設立登記がなされました。

当初の活動目的は「成年後見」に関することを主たる事業目的としていましたが、平成29年2月に「コスモスおきなわ」（公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター沖縄県支部）が沖縄県行政書士会の関連団体として設立されたことに伴い、当会は平成29年度より上記のように名称を変更し、活動内容も「成年後見」以外の分野で当会ならではの活動目的を模索設定し再スタートをしています。

現在12名の会員で活動していますが、今般、これらの活動を発展拡大していく為に新会員を募集しています。

<対外的な活動内容>

- 1) 「終活・相続・遺言無料相談会」の毎月開催（於 NPO プラザ）
- 2) 「介護サービス相談員派遣事業」の実施

〔「介護サービス相談員派遣事業」と那覇市「補助金事業」〕

この事業は「一般社団法人介護相談員なは」が約15年間実施していましたが、2020年12月の新聞紙上で当該団体が事業撤退することを知り、当該団体との打合せ及び那覇市による事業実施団体の公募の結果、2021年9月に当該事業を開始した経緯があります。

活動内容としては、従来の「介護相談」のみならず、行政書士の強みを活かして、そこから派生する「相続・法務相談」にも対応しています。

那覇市在の事業所から当該事業を受任できますと、那覇市の補助金事業を当会が利用することが可能となります。

〔活動の現況〕

2022年10月より、豊見城市在の事業所より当該事業を受託し、毎月2時間程度、2名の相談員(行政書士)が施設を訪問。「施設状況(ハード面)」・「施設スタッフの言動」・「レクレーションの状況確認」・「利用者様へのインタビュー」等を行い、その結果を1週間以内に「報告書」として管理職へメール送付。後日、事業所より「改善点レポート」を頂戴し、経営改善にお役立て頂いています。

NPO 法人 沖縄県行政書士シニア等サポートセンター
理事長 玉城 判